

床見切(金属調化粧シート仕様) 壁タイプ、継手タイプ

施工説明書
施工業者様用 表面
取扱説明書
お施主様用 裏面

施工説明書
施工業者様用

「施工業者様へのお願い」
「取扱説明書」を添付しております。お施主様が製品を安全に正しくご使用していただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載しておりますので、必ず、お施主様に手渡ししていただきますようお願いいたします。
(取扱説明書は弊社HP <http://www.daiken.jp/>よりダウンロードも可能です)



警告表示の種類と内容 ■弊社製品を長期間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

■シンボルマークと意味：誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

注意 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■警告図記号について：本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

「してはいけない」を示します。 「必ずおこなっていただくこと」を示します。

安全のためにお守りください

<p>注意</p> <p>誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p>	<p>「してはいけない」を示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は一般内装用の用途にお使いください。店舗などの重歩行用(土足用)には使用しないでください。 ●水のかかる場所、湿気の高い場所、直射日光のあたる場所への施工及び商品の保管は避けてください。 ●本製品を防音床材等(裏面に発泡体等使用し、クッション性のあるもの)には使用しないでください。
	<p>「必ずおこなっていただくこと」を示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は化粧材ですので、製品自体は強度部材・構造部材ではありません。施工時に下地となる木下地及び既存床材が十分な強度を保持しているか確認の上、施工してください。 ●施工後、接着剤が硬化するまでの仮固定作業中は、使用できないことが分かるようにしてください。部材が外れる恐れがあります。 ●本製品の廃棄は各自治体の規制に基づき適切な処理をしてください。

施工方法

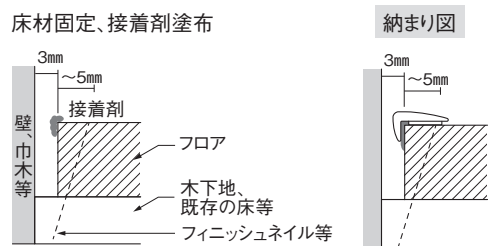
- 下地面及び見切を固定する床材表面を十分清掃してください。
- 床見切の取り付けは、必ず推奨の接着剤を別途準備し、おこなってください。
壁タイプについては製品に接着済みの両面テープと併用しておこなってください。
推奨接着剤：エチレン酢ビ系接着剤 コニシ木工用多用途 等) 使用量の目安：壁タイプ 約5g/本、継手タイプ 約10g/本

注意 木工用ボンド(酢ビ系接着剤 通称白ボンド)は外れる恐れがあるので使用しないでください。

- 継手タイプを6mm厚フロアに使用する場合は、あらかじめ、見切脚部を軟質樹脂下部でカットしてから使用してください。
- はみ出した接着剤はすみやかに拭き取ってください。
- 見切施工後、接着剤が硬化するまでは、上にのらないでください。(目安:1日程度)

《 施工例 》

壁タイプ(対応床材厚み:3mm~) 注意 直張工法、土足用途には使用しないでください。

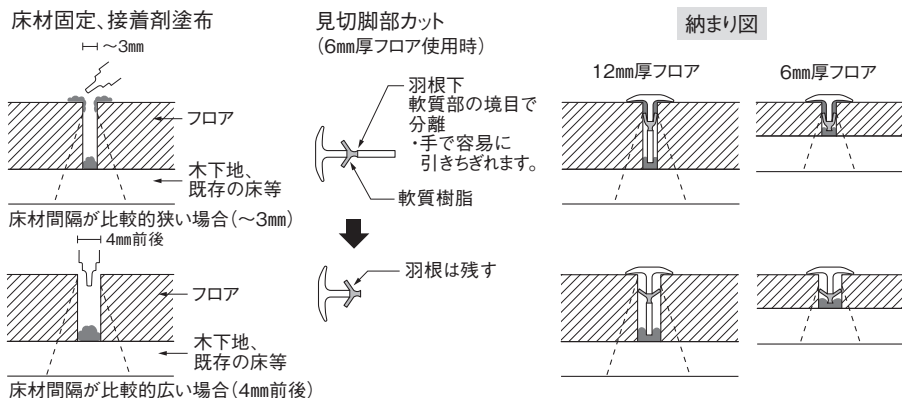


- ①壁(既存巾木)と3mm程度の隙間をあけて床材を施工
床材は端から5mm以内の位置でフィニッシュネール・ステープル等で固定
- ②床材端部から垂らすように推奨接着剤を少量塗布(使用量の目安:約5g/本)

注意 床材表面側の接着剤が多すぎると両面テープの固定力が損なわれ、外れる恐れがあります。

- ③両面テープ裏紙を剥がし、床材端部に固定し納める。

継手タイプ(対応床材厚み:6mm・12mm) 注意 直張工法、土足用途には使用しないでください。



- ①3~4mmの隙間をあけて床材を施工
(3~4mmの目安 見切を仮置きし、引き抜きに軽く抵抗が掛かる程度)
床材は木口からフィニッシュネール・ステープル等で固定
- ②隙間に推奨接着剤を塗布(使用量の目安:約10g/本)
・隙間及び接着剤の塗布方法によって、接着剤塗布位置が変わりますが、見切の固定に問題ありません。(図参照)
- ③見切を隙間に挿し込む(床材と見切に隙間がないように、しっかりと押さえてください)

養生方法

- 施工後は必ず、弊社の養生ボードと専用テープを使用して表面を保護してください。
布製ガムテープや広巾クラフトテープ等は、粘着力が強く、表面を損傷したり、見切部材が外れてしまう恐れがありますので、使用しないでください。
- 養生テープを剥すときは、ゆっくりと剥してください。急激に剥がしますと、表面を損傷したり、見切部分が外れてしまう恐れがあります。

取扱説明書

お施主様用

警告表示の種類と内容 ■人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取扱いについて、内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

■シンボルマークと意味：誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

⚠ 注意 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■警告図記号について：本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

🚫 「してはいけない」を示します。

❗ 「必ずおこなっていただくこと」を示します。

安全のためにお守りください

⚠ 注意 誤った取扱いにより傷害 または家屋・家財などの 損害に結びつくもの	🚫 「してはいけない」を示します。	<ul style="list-style-type: none">●シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。●ストーブやアイロンなどの高温物や高熱源の器具を接触させたり、近付けたりしないでください。
	❗ 「必ずおこなっていただくこと」を示します。	<ul style="list-style-type: none">●樹脂製品のため、硬いものを落としたり、鋭利なものでこすったり、重量物を引きずったりしないでください。製品が破損するおそれがあります。●本製品の上でキャスター付き家具は使用しないでください。製品が破損するおそれがあります。●本製品の廃棄は各自治体の規制に基づき適切な処理をしてください。

末永くご使用いただくための注意事項

●お手入れは次の方法でおこなってください。

日常のお手入れをするとき	→ 乾いた雑巾で拭く
汚れがひどいとき	→ 固く絞った雑巾で拭く
上記の方法でも汚れが落ちないとき	→ 中性洗剤を含ませて固く絞った雑巾で拭く

※使用する場合は、メーカーの使用方法に従ってください。

DAIKEN製品の品質保証について

対象製品	床見切(金属調化粧シート仕様) 壁タイプ、継手タイプ	(1) 建物の設計・施工に起因する不具合 (2) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合 (3) 自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合 (4) 室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合 (5) 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合 (6) 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合 (7) 入居者または第三者の不適切な使用または維持管理等に起因する不具合 (8) 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合 (9) 経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変褪色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合 (10) 用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等)
保証事項	外観上の著しい変形・変質(反り、ハガレ、中層ハクリ)が無いこと 通常的环境下で、弊社の施工方法・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態(前提条件)で、上記事項を保証します。なお、本内容は日本国内においてのみ有効です。 【保証箇所】 基材、表面	(11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキクイムシなどの虫害に起因する不具合 (12) 仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合 (13) 保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合 (14) 製造時に実用化されていた技術では予想することが不可能な事象に起因する場合 (15) 離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
保証期間	施工完了後より2年間 ※保証期間とは、弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で処置する期間としております。 保証期間を経過したものは有料となります。	(16) その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合
免責事項	製品の不具合原因が右の(1)～(16)のような場合には、保証期間内であっても「有料扱い」になります。	※1 火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

製品を末永く安全にご使用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

ユーザー登録サービス

ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!! 登録はこちらから <http://www.daiken.jp/user/>

DAIKEN株式会社 <http://www.daiken.jp/>

お問合せは **お客様センター**…………… ☎0120-787-505